

200海里の森づくり

水道局マスコット



令和8年9月5日（土）に、福岡市民の皆さんと一緒に、筑後川上流水源地域である日田市中津江村を訪ね、大川市や新宮町、久山町、地元中津江村の皆さんと、森林の手入れ（下草刈り）や昼食交流会を行う交流イベントを実施しました！

中津江村ってどんなところ？



中津江村は周囲を山に囲まれ、自然豊かな村です。2002年に開催されたサッカー日韓ワールドカップの際、カメルーン代表のキャンプ地となったことは、全国で有名になりました。実際にカメルーン代表が使ったグラウンドがある鯛生スポーツセンターや、砂金採り体験などができる鯛生金山などのレジャースポットもあり、また、中津江村の豊かな自然が育てた四季折々の農産物は、とても美味しく新鮮です。

下笠ダムは、津江川に洪水調整・発電を行う多目的ダムとして建設され、昭和48年に完成した、アーチ式コンクリートダムです。ダム湖は「蜂の巣湖」と呼ばれています。

←写真（上：放流中の下笠ダム、下：蜂の巣湖）



下草刈りって何？

植えたばかりの小さな樹木は、雑草などに覆われると十分な太陽の光を浴びることができず生長不良になり、ついには枯れてしまいます。そこで、樹木が健康に育つよう、周囲の雑草を刈り取ります。この作業を「下草刈り」といい、植え付けから5年～10年程度行う必要があります。



【スケジュール】

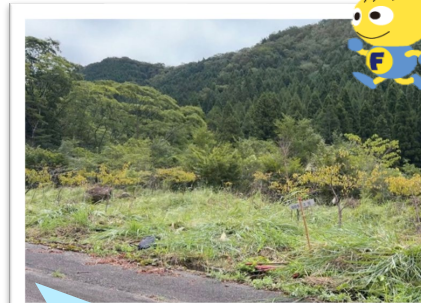
水道局発 → 下草刈り作業 → 昼食交流会
→ 「道の駅 鯛生金山」でお買物・砂金採り → 水道局着・解散

下草刈りの様子



背丈より高い雑草を
どんどん刈っていきます！

みんなで協力して少しずつ刈っていくと
だんだん開けてきました！



草刈り後の様子。
植樹した若い苗木が現われました。
参加者のみなさん、暑い中お疲れ様でした！

がんばった後は…



汗を流した後はバーベキューで交流会。
草刈り後の地元の野菜とおいしいお肉は
最高でした！

道の駅鯛生金山で砂金採り体験！
みなさん、砂金はゲットできましたか？



～参加者の方からのご感想～

- ・あっという間に背の高い草むらがすっきりしたのを見て達成感を感じました！
- ・森の恵みを地域の方々に感謝するいい機会でした。
- ・初めての方と交流しながら楽しむことができました。
- ・自然と触れ合いながら学んで楽しく過ごせてよかったです。

以上、実施レポートでした